

～ 宮島編 ～

いづくしま 厳島神社

創建は 593 年の厳島神社。現在の規模に造営されたのは、1168 年に平清盛によってであります。

海の中に立つ寝殿造りの様式を取り入れた壮麗な社殿と、古式ゆかしい祭事が、平安絵巻を今に伝えて荘厳な気持ちになりますよ。

鎌倉・室町時代にも朝廷、幕府に崇敬され続け、戦国時代には大内氏、毛利氏の庇護を受けていました。戦国時代の 1555 年には、厳島合戦の舞台となり、壮絶な戦いが繰り広げられた場所でもあります。

現在では建造物や宝物が国宝・重要文化財の指定を受け、弥山とともに 1996 年 12 月に世界文化遺産に登録されています。



大鳥居



現在の鳥居は清盛が造営した時のものから 9 代目で 1875 年の建立です。

高さ 16m、横幅 24m のクスノキ材。木造の鳥居としては日本最大とされています。砂の中に埋めることなく、自らの重みで建っています。干潮時に砂浜を歩いて近寄り、下から見上げると迫力があまらず。満潮時には海に浮かんでいるように見えるのが特徴です。

ほうこく 豊国神社

1587 年、豊臣秀吉が戦没将兵の供養のため建立に着手した神社です。桃山時代の壮麗

な入母屋造りの大経堂。千畳閣と呼ばれる。

秀吉の死去により工事が中断されたため、正面入口、天井の板張りは未完成のまま残されています。



より良い修学旅行にするための注意事項です。よく読みましょう！！

・例年、修学旅行中は見学地にもよりますが、最高気温は 10℃～14℃、最低気温は -3℃～7℃ を記録しています。また、行程中に降雪、降雨、強風、山や海上での見学などあったときには体感温度はより低く感じる場合があります。防寒準備は万全に！

・ホテルによってはカードキーによるオートロックを採用しているところもあります。鍵の所在をはっきりするだけでなく、施錠忘れや物の紛失がないように十分に注意してください。

また、3 日目に宿泊する『神戸メリケンパークオリエンタルホテル』はエレベーターでフロア移動する際にカード式ルームキーを必要とするため、移動に時間がかかる人もいました。気を付けましょう。



・エレベーターの利用ができるホテルや見学先では時間に余裕を持った行動を心がけてください。特にホテル内での移動で食事やミーティング・点呼などの時間帯は修学旅行生による一斉移動で一般客の方が移動に支障が出ることもあります。また、慌てると忘れ物や事故につながるかもしれません。

皆さんの他にも施設の利用者は多くいます。自分たちが移動している横で、居合わせた他の利用者の方が譲ってくださったり、協力して下さることもあるので、周囲の方への挨拶や感謝の言葉が伝えられると良いですね。

・ビュッフェスタイルでの食事が用意されているところもあります。つつい取りすぎる人もいます。必要以上の取りすぎはフードロスにも繋がりますし、食べ過ぎて体調不良になることも考えられます。楽しむだけでなくマナー良く周囲との良い関係性を持つこと、協調性を築くこと、体調を自分で守ることも修学旅行の大切な『目的』です！

・ホテルの部屋内は備え付けのルームスリッパを利用することとなりますが、ルームスリッパですので 室外（廊下やその他への移動）で利用するのはマナー違反です。部屋を出たら廊下を含めて靴で移動しましょう。



・次の行動時間を各自が把握し、余裕を持った時間配分をしましょう。5 分前行動を心掛けましょう。

・より良い修学旅行となるように、先生方はもちろん、一緒になる添乗員さんやバスガイドさんも相当な時間をかけて準備をしてくださっているはずですよ。バス移動の最中も皆さんがその土地の勉強になるように、いろいろな話題を提供していただけることもあると思います。一生懸命にお話をしてくださいませ。話を聞く態度にも留意しましょう。



他にもまだまだありますが、修学旅行は個人旅行ではなく団体旅行です。一人の行動が全体に影響を与えることもあります。周囲のことも考え、各々が自覚を持って行動しましょう！！